

テクノロジーを活用したストレスフリーな搭乗体験

日本航空株式会社

2020年1月28日



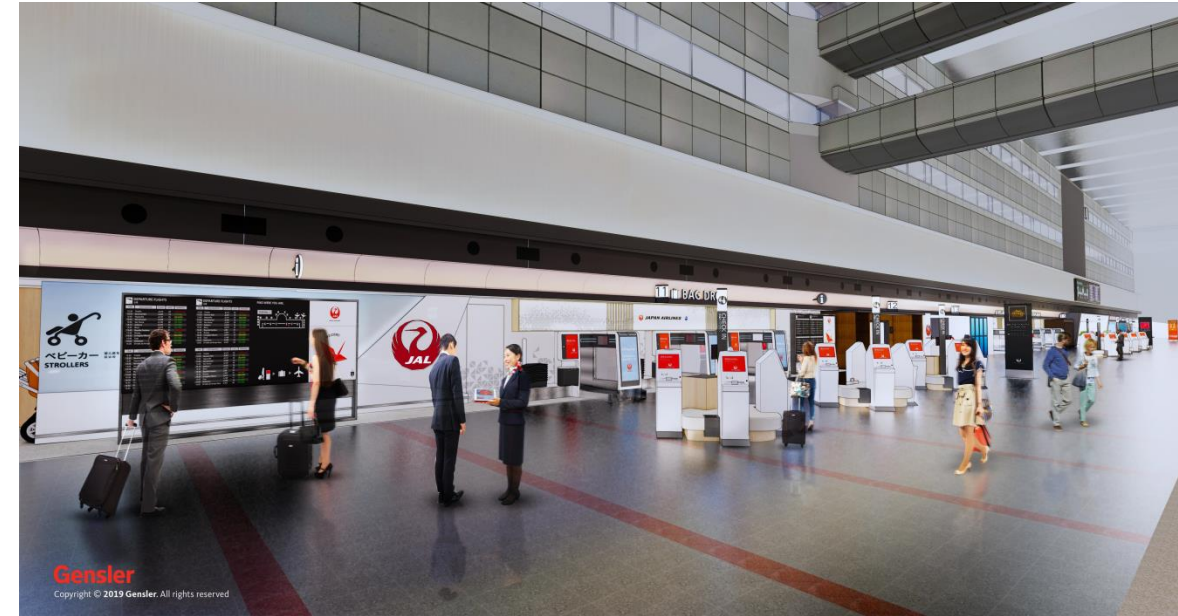
JAPAN AIRLINES

ITの活用によるきめ細やかなヒューマンサービスと、最新技術の活用による効率的かつ快適なセルフサービスによる、新しいサービス。

成田空港の国際線、および、羽田空港、新千歳空港・伊丹空港・福岡空港・那覇空港の国内線に順次展開予定。

◆ 5つのサービスコンセプト

- ① スムーズにご移動いただけること
- ② 落ち着いてお手続きいただけること
- ③ お手続き方法の選択肢が豊富であること
- ④ ニーズに合わせたサポートがあること
- ⑤ 「旅全体」へサポートがあること



羽田空港国内線ターミナル 出発ロビー (改修後イメージ)



- 空港カウンター再編・デザイン一新
- KIOSK端末展開 (海外)
- 生体認証とタッチアンドゴーの進化
- Auto BAG Drop
- 自動ゲート (国内)



成田空港(国際線)における自動手荷物預け機

“JAL SMART AIRPORT”における次世代型電動車いすを活用したサービス

◆ 5つのサービスコンセプト

- ① **スムーズにご移動いただけること**
- ② **落ち着いてお手続きいただけること**
- ③ **お手続き方法の選択肢が豊富であること**
- ④ **ニーズに合わせたサポートがあること**
- ⑤ **「旅全体」へサポートがあること**



- ✓ 羽田空港第1旅客ターミナルは、全長約800m
- ✓ 車いすをご利用のお客さまの約半数が、**長距離歩行への不安による利用**
- ✓ **羽田空港のみで車いすをご利用されるお客さまも多数**
(= 地方空港や日常生活では車いすを利用していない方が利用)

次世代型電動車いすの利用により

出発までの時間をストレスフリーに
(空港内をより**“安心して”**、**“スムーズに”**移動が可能)

